

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1001

科目概要記入欄

| | | | | | |
|-------------------|---|---------|---------|--------------------|--------------------------|
| 1. 開設大学 | 比治山大学 | | 開催方法 | ■対面（ 本学 ） | |
| | | | | □オンライン（同時・録画・資料提示） | |
| | | | | □その他（ ） | |
| | 正式科目名 副題 | ひろしま学 A | | 配当年次 | 1 年次 |
| | | | | 受入学年 | |
| | 学問分野 | 番号 | 41 | 名称 | 教養 |
| 3. 担当教員名 | 山崎 真克（現代文化学部 言語文化学科 教授） 他 2 名 | | | | |
| 4. 単位数 | 2 単位 | | 5. 開講学期 | 前期 | |
| 6. 開講期間 曜日・時間 | 2022 年 4 月 13 日（水）～ 2022 年 7 月 27 日（水） 水曜日 14：40 ～ 16：10 | | | | |
| 7. 基礎知識の有無 | 1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」 | | | | |
| 8. 募集人数 | 10～15 人 | | 9. 選考方法 | 書類選考 | |
| 10. 科目内容・ 授業計画 | <p>第 1 回～第 5 回：ひろしまの文学 日本古典文学を中心に、ひろしまに関わる文学作品を通して、文学を創作し、また享受する人々の意識について考えます。</p> <p>第 1 回 古典和歌にあらわれた「ひろしま」（山崎） 第 2 回 『平家物語』にあらわれた「ひろしま」①「徳大寺巖島詣」「卒塔婆流」（山崎） 第 3 回 『平家物語』にあらわれた「ひろしま」②「大塔建立」「物怪之沙汰」（山崎） 第 4 回 近世の「ひろしま」での文芸活動（山崎） 第 5 回 ひろしまの文学についてのまとめ（山崎）</p> <p>第 6 回～第 10 回：ひろしまの言葉 ひろしまの言葉（＝広島方言）を共通語、他方言や過去の日本語と対照しながら、ひろしまの言葉について考えます。</p> <p>第 6 回 ひろしまの言葉とは（「方言」はどう研究されてきたか）（刀田） 第 7 回 言語地図を読む 1（広島県内の観察）（刀田） 第 8 回 言語地図を読む 2（他地域との対照）（刀田） 第 9 回 古語に見られる「ひろしまの言葉」（刀田） 第 10 回 ひろしまの言葉についてのまとめ（刀田）</p> <p>第 11 回～第 15 回：ひろしまの歴史文化 ひろしまの文化財を通して、ひろしまの歴史文化について考えます。</p> <p>第 11 回 ひろしまの歴史文化（山口） 第 12 回 巖島神社（山口） 第 13 回 尾道の寺院（山口） 第 14 回 安芸門徒と浄土真宗寺院（山口） 第 15 回 ひろしまの歴史文化についてのまとめ（山口）</p> | | | | |
| 11. 試験・評価方法 | 授業への参加状況およびコメント・ペーパー（50%）、レポート（50%）により、総合的に評価します。「ひろしまの文学」「ひろしまの言葉」「ひろしまの歴史文化」それぞれの分野で課す 3 つのレポートをすべて提出すること。 | | | | |
| 12. 別途負担費用 | なし | | | | |
| 13. その他特記事項 | テキストは使用しません。必要に応じて、各担当者がプリントを配付します。 | | | | |
| 14. 社会人受講 | 科目等履修生（単位付与）として受け入れ | | | 可 | <input type="checkbox"/> |
| | 聴講生（単位認定不要）として受け入れ | | | 可 | <input type="checkbox"/> |

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料）へ変更になる場合があります。